

記者発表（ <del>一発</del> 表・資料配付）				
日時	担当課名	電話	発表者(担当者)	その他配布先
7/12 (水)	県政150周年記念事業室 (記念事業班)	078-362-4263	室長 松田 竜一 (班長 岡田 知見)	—

## 県政150周年記念事業のロゴマークの決定について



平成30年7月12日に県政150周年の節目を迎えるにあたり、摂津・播磨・但馬・丹波・淡路の五国から成る兵庫県についての理解を深めるとともに、新たな兵庫づくりをスタートするため、県政150周年事業を実施します。

そこで、平成29年5月2日から31日まで、記念事業の情報発信に活用するロゴマークを公募したところ、県内外から213作品の応募がありました。たくさんのご応募有り難うございました。

その中から、県政150周年記念事業企画委員会（関西学院大学総合政策学部教授 角野幸博会長ほか14名の学識経験者等により構成）による審査の結果、最優秀作品を決定しました。

さらに、兵庫県のマスコットキャラクターであるはばたんの原作者 JUNBOw 氏の協力も得て、下記のとおり作品としています。

### 1 最優秀賞

ロゴマーク	<p style="text-align: center;">&lt;横使用バージョン&gt;</p>  <p style="text-align: center;">&lt;縦使用バージョン&gt;</p>  <p>※ロゴマークを使用する媒体等に応じての使い分け</p>
作成者	<small>はら としお</small> 原寿夫 様（兵庫県宝塚市在住）
意 図	<p>兵庫（HYOGO・ひょうご）の“H”及び“ひ”の文字を（摂津・播磨・但馬・丹波・淡路）の5地域をイメージした縦5本のラインによって表現。それぞれが独立しながらも美しい調和を保っている様を表している。</p> <p>同時に、四方に伸びていく形状には、“広がりゆく未来、深化する意味”も込めている。</p> <p>5つの色は、五国がそれぞれの持つ独自の文化や自然環境、産業を表し、また（進化、発展、躍動、団結、調和）の兵庫のめざすべき姿、守るべき多様性の意味も表現している。</p>

### 2 ロゴマークの活用

ホームページ、ポスター、チラシ等で活用し、県内外に積極的に情報発信を行っていきます。

また、企業・団体はじめ多くの皆様にも記念事業に参画いただきたく、積極的にロゴマークを活用していただきたいと考えています。（公序良俗に反する場合等を除き、営利目的含めどなたでも使用可）ロゴマークを使用する場合は、別添「取扱規程」に基づき、適正なご使用をお願いします。